

掃除の神様がおしえてくれた

こと 2020.07.22 B組 感想集

- 今回の授業では、働くのは誰のためでもあることが分かりました。自分の成長や、生活に取り入れると良い技術を得られるので自分のためでもあるし、他の人の成長や、暮らしやすくなれるので他の人のためでもあると思いました。仕事をやらないと、自分にも他の人にも迷惑がかかることが分かったので、これからは責任をもって仕事をしようと思いました。

- 今回の授業で「働く」という事について学習しました。僕は今回の清掃のように、自分のためだけではなく、客などの他の人の事も考えてやらなくてはいけない仕事もあると知ることができました。



- 私は、トイレ掃除当番だったことが何回もあったけど、あんまりしたくありませんでした。けど、この物語を読んで、掃除の神様のようになろうと思いました。

- 色々な身近なことが、いろんな人の活躍によって成り立っていることが分かりました。少しでも人の役に立ちたいと思いました。

- 掃除に対する熱意がすごいと思った。見えてないところでも掃除をして、人のためや自分のためにすることはいいことだと思った。日頃の掃除を頑張ろうと思う。

- 働くことは、何でも一生懸命にすることで、小さな事を一つ一つやる事だと、チャックさんは教えてくれた。

- 人々がいない所でも、たくさんの人々が働き続けていて、支えてくれていることを、この授業で知ることができ、どんな仕事でも全ては自分のため、みんなのために、懸命に、必死で働いている人がいるのを知ることができました。

- そうじの神様は、身の回りのことからしていくことを言っているだろうと思った。神様はそうじに対する情熱がすごいし、見習いたいと思った。

- 1つの大きなものは、一人一人の存在があるから成立しているのだと思いました。仕事はただ働くだけでなく、何かの目標に向かって走り続けているのだと感じました。私も1つ1つのことに情熱をもって取り組んでいきたいです。

- 見えない所でも誰かのために一生懸命やってくれている人がかっこいいなと思いました。陰で働いてくれている人に気付くことは少ないかもしれないけど、感謝の気持ちをしっかりと伝えられる人になりたいです。

- 自分はいつも掃除をする時、見える所はきれいにして見えない所に机に乗っていた物を隠したりしているので、ちゃんと片付けようと思った。最後まであきらめたり、中途半端にならないよう、しっかり最後までやろうと思った。

- あらゆる仕事が社会を支えています。それらが一つでも欠けてはいけないんです。ディズニーだって、客を楽しませるのに、スタッフのやる気がなくては楽しめませんし、床が汚いと気分が落ち込みます。どんな仕事も大事だと思いました。

- 意味がないことでも、一生懸命やって、誰かのために全力で何かをすることは大切で、必ず誰かのためになることだから、自分も進んで取り組もうと思った。

- ディズニーのスタッフや、チャック・ボヤージンさんは、人が見ていなくても人々に夢や希望を与えてくれているんだと思いました。

- 1つのイベントは、たくさんの人がいて、小さな仕事でもそのために働いている人に気持ちをよせて、これから生活していきたいなと思った。

- 働くとは、とても大切なことで人を喜ばせることにもつながる。そして、相手が笑顔だと自分も笑顔になる。

- どんなことも人がいて、役割があって、それで成り立っているから、どこかの役割が欠けたらだめだと思いました。そのためには、1人1人が自分のやるべきことを進んですることが大切だと思います。

- オリンピックのように、オリンピックが始まる前からたくさんの人の支えがあって、オリンピックが成り立つんだと思いました。

- みんなのために、外見じゃなくて内面まで磨いて、本当の夢の国をつくる人がいることや、施設内を清潔に保っているスタッフや必死にきれいにする裏で働く人たちの気持ちが、夢の国を成り立たせていることに気付けた。



- 誰も見ていない所を掃除しても何もないけど、小さい所でも掃除をすればきれいにできることを学んだ。

- 誰も見ていない所でも、一生懸命に仕事をするのが大事だと分かりました。誰かのためにならなくても、自分が努力して、陰でサポートするのも仕事なんだなぁと思いました。

- 掃除など見えないところで努力している人のかっこいいと思った。僕はバレーで手を抜くことがあるから、これからは少しちゃんとやろうと思った。

- どんな仕事にも必ず誰かのためになるし、見えない仕事でも意味があり、無駄なことはないと思う。世界を動かすため、1人1人が動くことが大切だと感じた。

- 掃除というのは、汚れた物をきれいにするだけではない。色々な思いがあるからこそ、掃除があるのかなと感じました。

- 自分は(今まで)楽しかしくなかったけど、人が使わなくてもきれいにしようと思ったし、人が使うところもきれいにしようと思った。



- 客や人のために働くけど、自分の技術をたくさん身に付けるために働くと思う。掃除など、地味なことでも一生懸命やっていれば、楽しくなるかもしれないと思った。

- 自分の見えない所で、一生懸命働いている人が、周りにたくさんいるんだなと思った。見えない部分では、少し手を抜いてもいいと甘い考えを出さずに働いているチャックさんはすごい。

- 掃除は、ディズニーの仕事の中ではあまり良い方ではないと思っていたが、掃除も大事なんだなと実感した。掃除は難しいところもあるけど、簡単な方が多いと思っていたけど、ずっとやっていると疲れるし、結構大変そうだなと思った。

- 自分たちが知らないところでも、輝いている人がいて、その人たちの存在があるからこそ、自分たちが気持ちよく過ごせるベストな状態になっていることを知った。世界のことが知れるとても良い機会になりました。

【保護者の皆様】 一言感想をいただけたらありがたいです。

